

ジャポノロジーの

ひび割れ

現代フランスにおける日本研究のテーマと方法

講師：ジャン＝ミシェル・ビュテル氏
(フランス国立東洋言語文化大学准教授、日仏会館研究員)



Jean-Michel BUTEL, 日本民俗学研究者。日本社会の多様性をテーマとし、日本社会のマイノリティーの研究プロジェクトを手掛ける。2007年より伊豆諸島・八丈島におけるフィールドワークを継続するとともに、国際結婚や障害者の問題に焦点をあて研究を進めている。

日時：2015年5月23日(土) 15:30～17:00

場所：日仏会館 501号室 参加自由・無料・申込不要

内容：日本の幕末から活躍のレオン・ド・ロニ以来、フランスのジャポノロジー(日本学)は輝かしい伝統と優れた成果を誇っています。しかし昨今、その伝統を離脱する新しい日本研究の潮流がフランスに見られるようです。ビュテル講師にその紹介をしていただきます。日本研究のためにフランスで図書館資源をどのように活用しているかについても合わせてお話していただきます。使用言語：日本語



日仏会館

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25

【交通アクセス】

JR 山手線：恵比寿駅東口下車

恵比寿ガーデンプレイス方面へ 徒歩 10分

東京メトロ日比谷線：恵比寿駅 1番出口

アトレ・JR 恵比寿駅東口を經由 徒歩 12分

お問い合わせ：日仏図書館情報学会事務局(日仏会館内)

TEL: 03-5421-7643 FAX: 03-5421-7653

sfjibdoc@yahoo.co.jp